

文化芸術推進事業(平成30年度 集中講座・ワークショップ)

更新:2018.07.05

事業名	平成30年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業 2020年文化プログラムの実現を意識した、地方都市における、文化芸術による「まちづくり」 「国際交流」を推進する人材育成事業
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------

「手づくり文化交流、はじめます。」

社会デザイン研究所では、「公共ホールのつくり方と動かし方」講座につづく、新シリーズ「手づくり文化交流、はじめます。」を開始いたします。
地方都市単位で実現可能な小さな文化交流の始め方、アーティストインレジデンス(AIR)のつくり方、そして文化とまちづくりの関係を考える本プログラムみなさまのご参加をお待ちしております。

「文化交流、はじめる前に。」(2日間集中講座)

国際交流、AIR(アーティスト・イン・レジデンス)、文化によるまちづくりなど、文化事業に求められる目標や役割も時代の流れとともに変わっていき、現在の文化政策の潮流を読み込み、最新の事例を紹介するとともに、これから文化交流を始めるために必要なことは何か、講師と参加者が一緒に

○ 開催概要

【日程】 7月21日(土)～7月22日(日)

21日(土)13時～18時 終了後懇親会あり

22日(日)10時30分～18時 ※全6コマ

【会場】 立教大学 池袋キャンパス 15号館(マキムホール) 10階会議室

【受講料】3,000円

○ タイムスケジュール

<7月21日(土)>

13:00～14:30

「アートマネジメントと文化政策の今後」

若林朋子(本学大学院特任准教授/プロジェクト・コーディネーター)

14:45～16:15

「文化プログラムと社会デザイン」

中村陽一(本学大学院教授、社会デザイン研究所所長)

16:30～18:00

「文化プログラムの変遷と現状」

TOKYO2020組織委員会

18:20～ 懇親会

<7月22日(日)>

10:30～12:00

「豊島区における取組～東アジア文化首都～」

小池章一(豊島区文化商工部東アジア文化都市推進担当)

13:00～14:30

「アーティスト・イン・レジデンス実践」

森純平(PARADISE AIRディレクター/東京藝術大学助教)

14:45～16:15

「今回のプログラムの背景と3年間のイメージ」

高宮知教(社会デザイン研究所研究員)

16:30～18:00

意見交換

応募方法・会場・お問合せ／お申込み

立教大学 社会デザイン研究所

文化芸術推進事業事務局

☐hall-koza@rikkyo.ac.jp